



バナナスムージー作り☆

R8.7. 10(金)
いす組

食べることの楽しさを感じられたらいいなと思い、朝のおやつの時間にバナナスムージーを作りました。保育者が皮むきをし、バナナが顔を出すと「でた～」と嬉しそうに手を叩いていました。

バナナを袋に入れて子どもたちにもバナナをつぶす作業を手伝ってもらいました。指でちょんちょんと優しくする子、指にバナナがついていないか確認する子、豪快に手のひらで潰す子、ギュッギュと指を曲げ伸ばしする子などいろんな方法でバナナに触れていました。



ギュッギュッギュ

潰したバナナのにおいをくんくん♪バナナに牛乳を入れて給食の先生に混ぜてもらいました。保育者と一緒に「おいしくな～れ」と言ったり、みんなの大好きな『ミックスジュース』の手遊びをしたりしながら混ぜる様子を見ていましたよ。



どんなに匂いかな？



バナナスムージーの完成！

いつもと違う色の飲み物に抵抗を感じる子もいましたが、ほとんどの子がごくごく飲んでいました。中には一気飲みの子も！美味しく飲んだしるしの白いおひげが可愛い子どもたちでした。これからも食に触れたり見たりする活動を通して、食への興味を広げていけたらいいなと思います。



ごくごく！おいし～い！



かんぱーい！